

Logisnext

**2021年3月期第1四半期
決算説明資料**

**2020年8月28日
三菱ロジスネクスト株式会社**

市場環境

- 新型コロナウイルス感染症の影響によって、世界の経済活動はほぼ停止状態に陥った。その後、各国で経済との両立を模索する中で徐々に経済活動が再開されてはいるものの、根本的な感染症対策が確立しておらず、景況感は悪化。物流機器業界にとっても影響は深刻である。
- 当社グループ会社においても、経済活動を再開させた中国地域を除いた全世界で、受注活動や保守サービスの提供もままならない状況が続く。6月は各国の経済活動再開の動きによって市場にやや上向き傾向が見られたものの、力強い回復基調には至らず、今後の市場動向に予断を許さない状況が続くとみている。

連結業績概要

- 売上高は、米州のEquipment Depot, Inc.（以下、「EQD社」）の新規連結が寄与したものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の停滞影響により、前年比△13.8%の減収。
- 営業利益は、人件費等の固定費削減や原価改善を進めたものの、売上高の減少による粗利減をカバーしきれず、前年比△77.2%の減益（のれん等償却前）。

2. 決算ハイライト

(単位：億円)

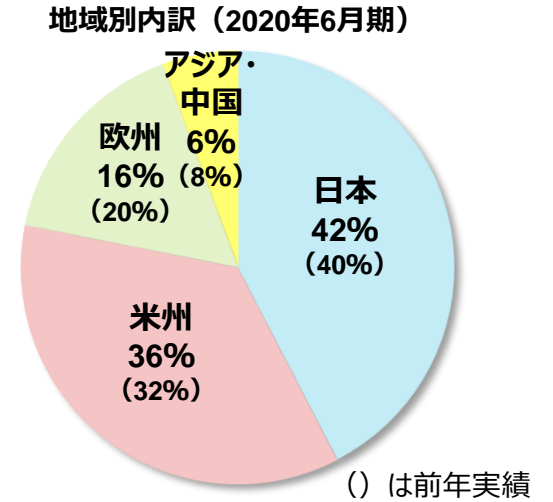
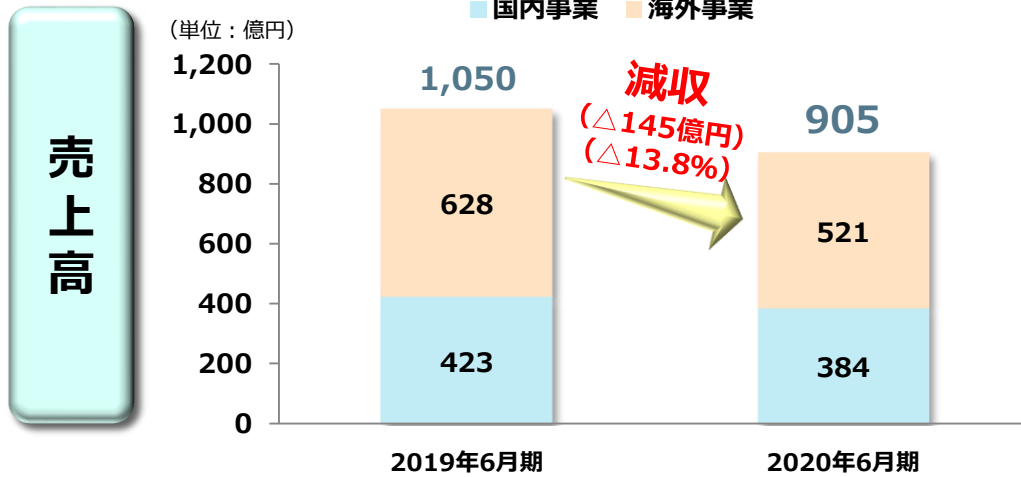
損益計算書	2019年6月期	2020年6月期	前年同期比増減	
売上高	1,050.4	905.3	△145.1	△13.8%
営業利益 (のれん等償却前) (営業利益率)	45.5 (4.3%)	10.4 (1.1%)	△35.1	△77.2%
のれん等償却	21.9	21.9	—	—
営業利益 (営業利益率)	23.5 (2.2%)	△11.5 (△1.3%)	—	—
経常利益 (経常利益率)	23.8 (2.3%)	△13.8 (△1.5%)	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	6.0 (0.6%)	△15.8 (△1.7%)	—	—

貸借対照表	2019年6月期	2020年6月期	前期比増減	
総資産	3,736	3,583	△153	△4.1%
総負債	3,163	3,041	△122	△3.9%
純資産	573	542	△31	△5.5%

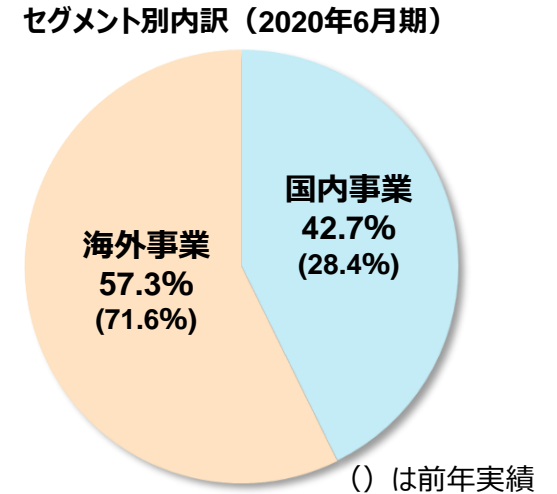
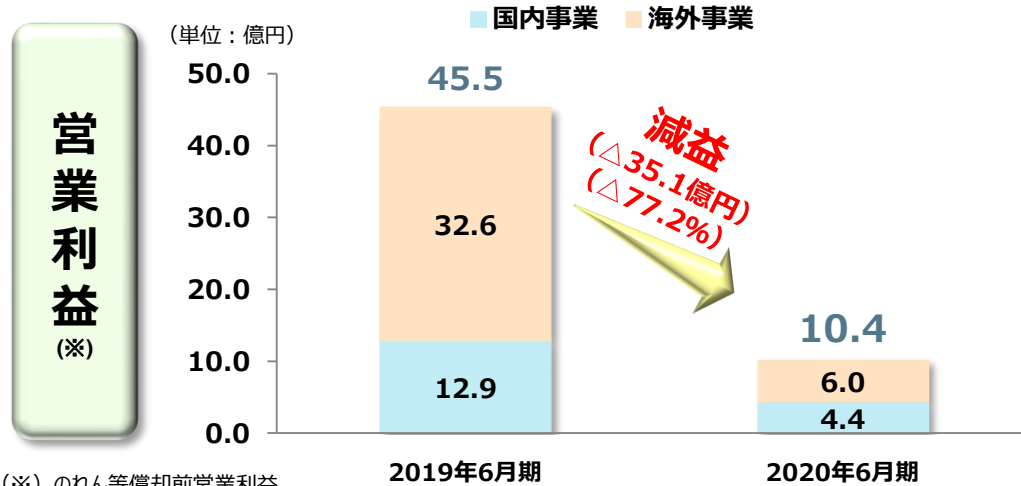
2019年6月期実績レート：USD = 109.90円 EUR = 123.49円 CNY = 16.07円
 2020年6月期実績レート：USD = 107.62円 EUR = 118.48円 CNY = 15.17円

3. セグメント別業績

売上高：EQD社の連結分が寄与するも、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく全地域で減収。



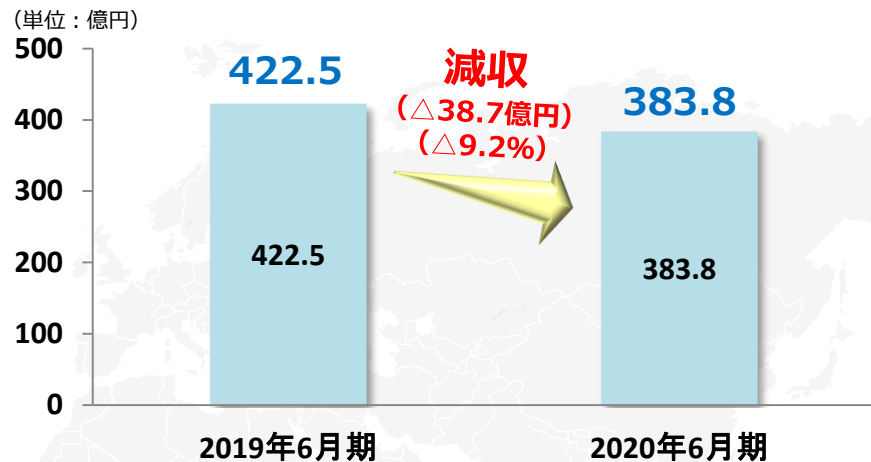
営業利益(※)：売上減少に伴う粗利減を固定費削減等の施策で補いきれず減益。



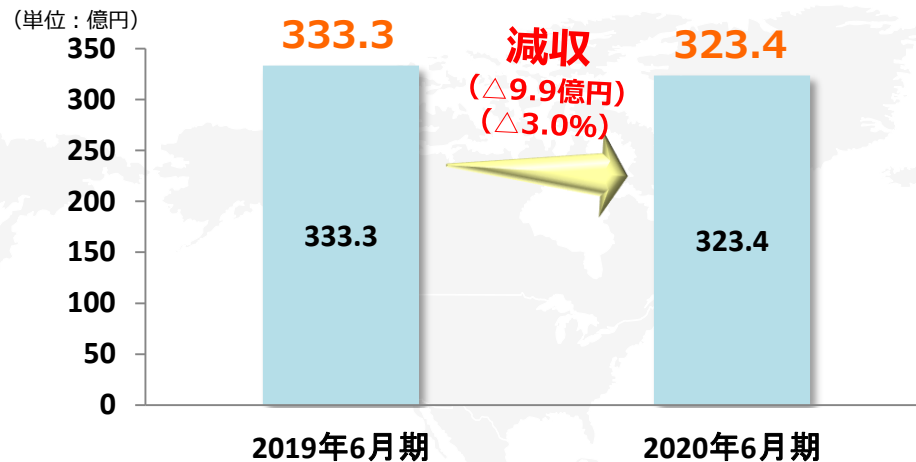
(※) のれん等償却前営業利益

4. 地域別売上高 (為替影響含む)

日本



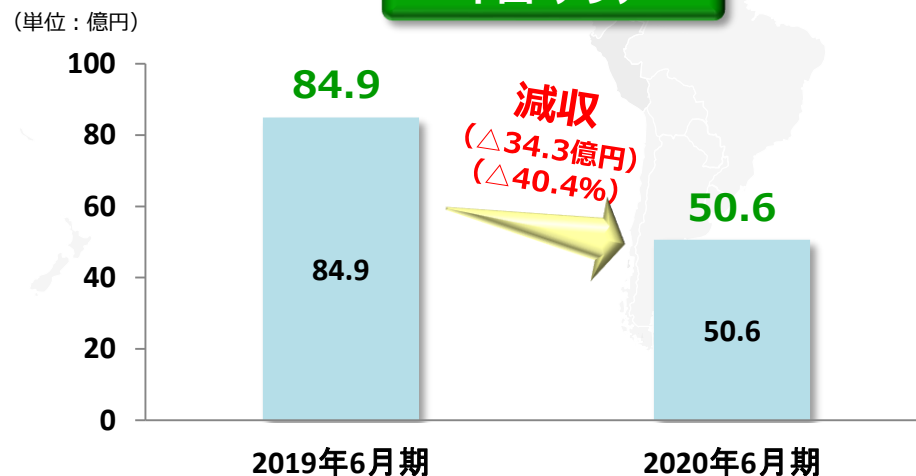
米州



欧州



中国・アジア

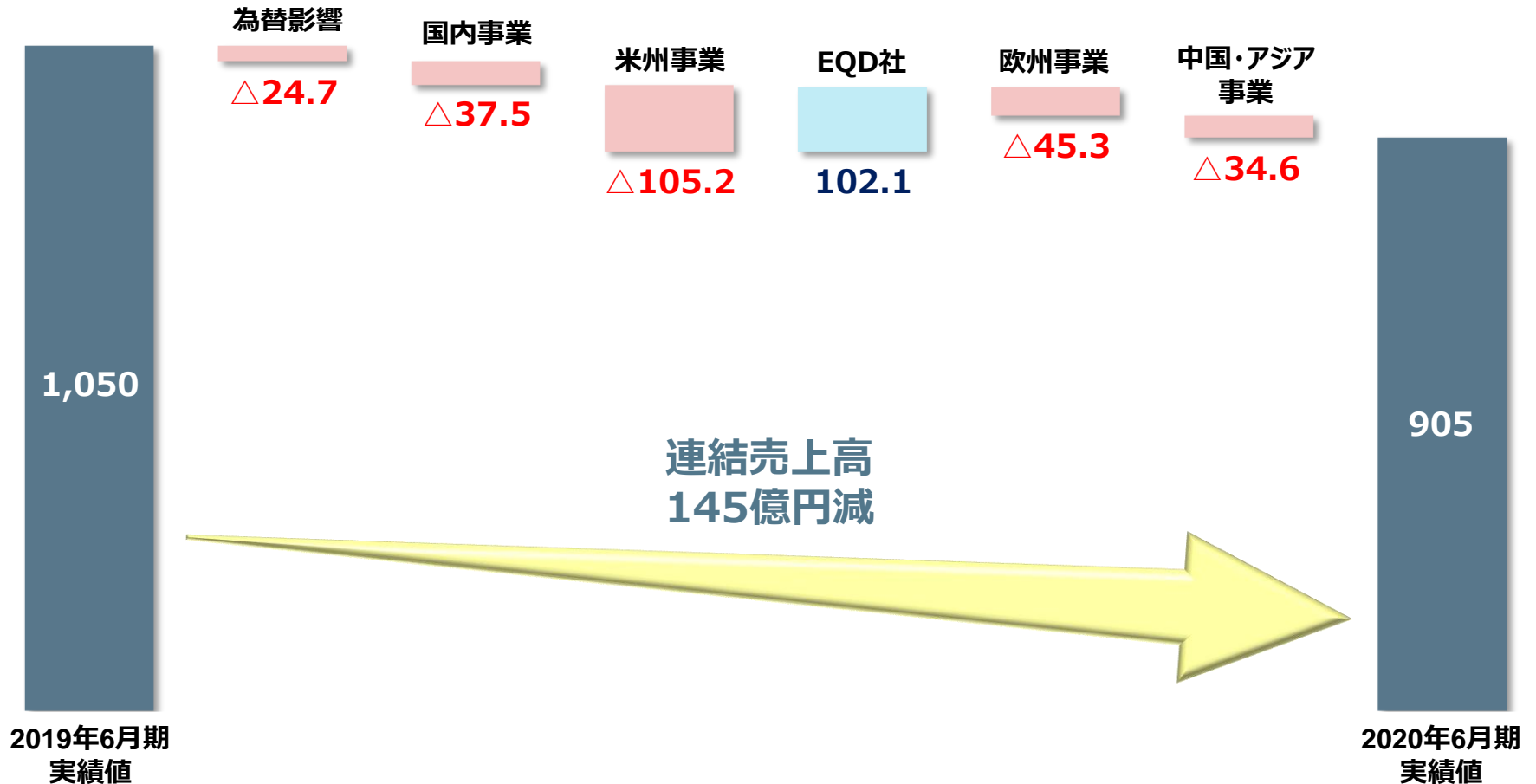


5. 連結売上高増減要因 (前年同期実績対比)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の停滞が響き、全地域で販売台数が減少、前年比で△13.8%の減収。

※ EQD社連結影響を控除すると23.5%の減収

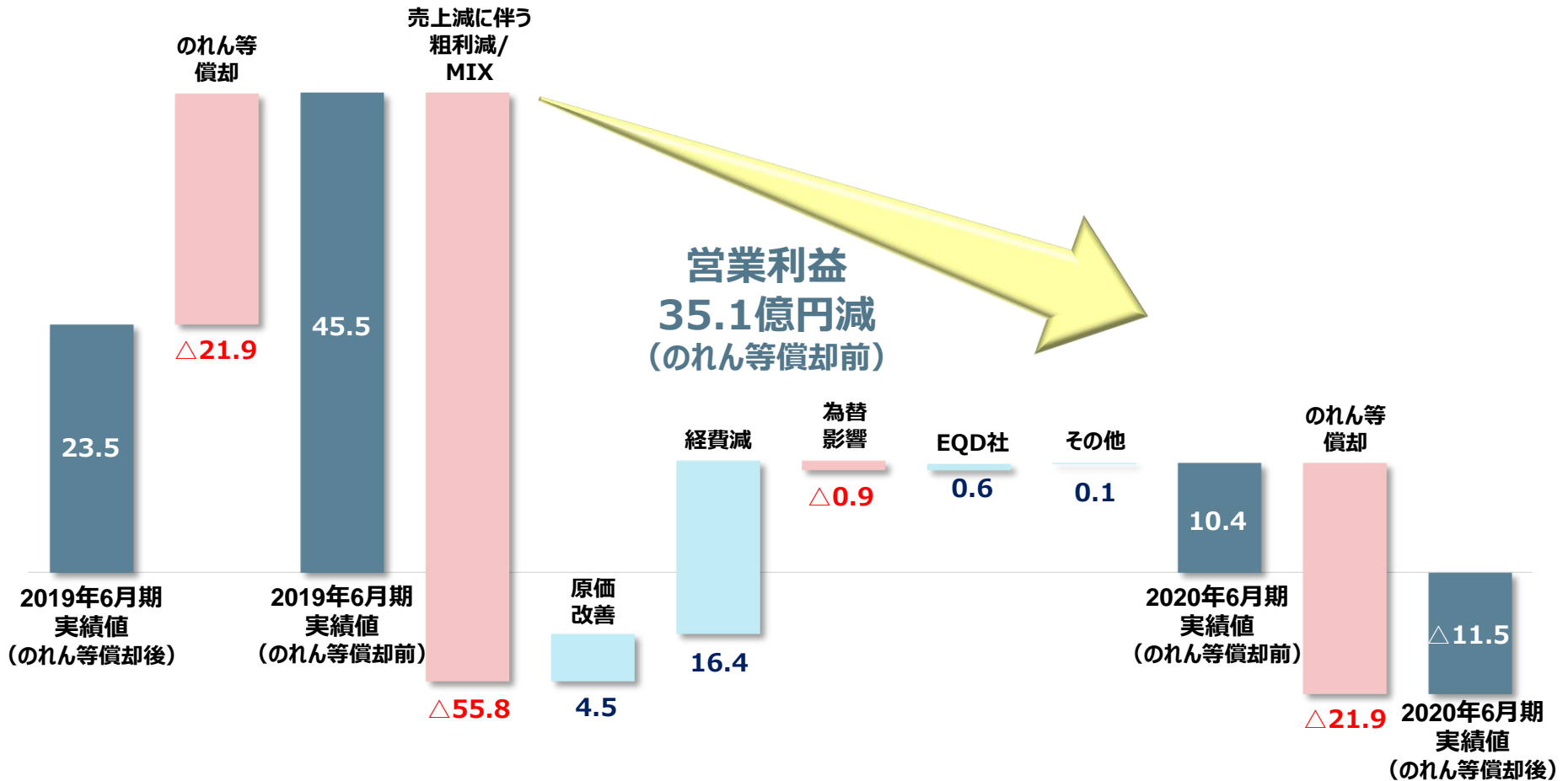
(単位：億円)



6. 連結営業利益増減要因 (前年同期実績対比) Logisnext

営業利益は、売上減に伴う粗利減を、人件費等固定費の削減や旅費等の経費の抑制、原価改善等の施策では補いきれず、前年比△77.2%の減益。

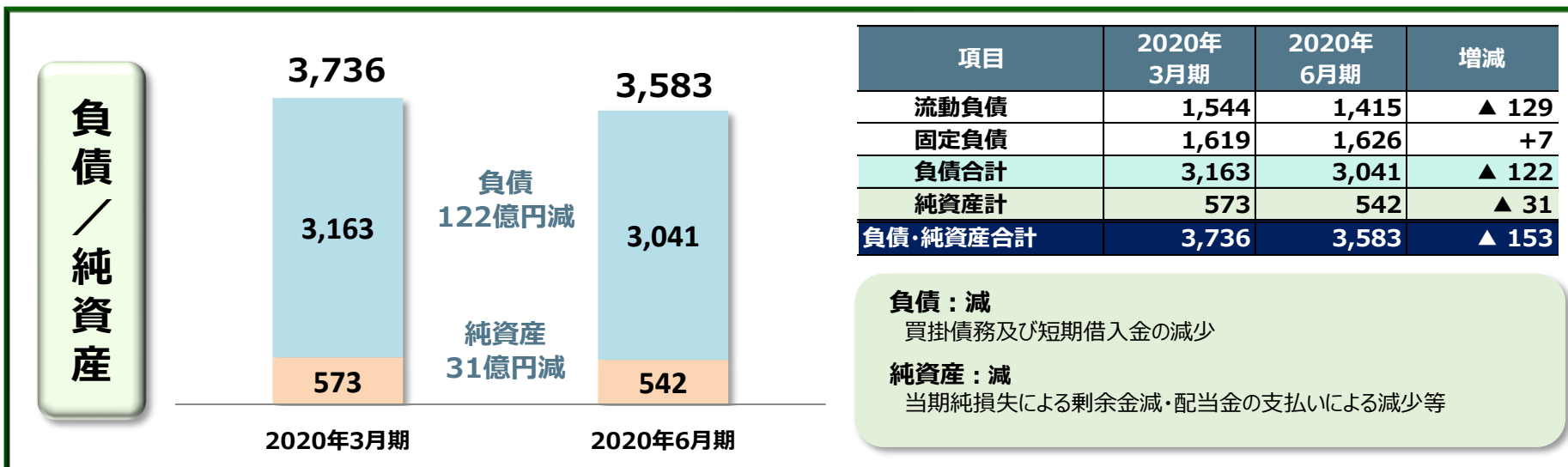
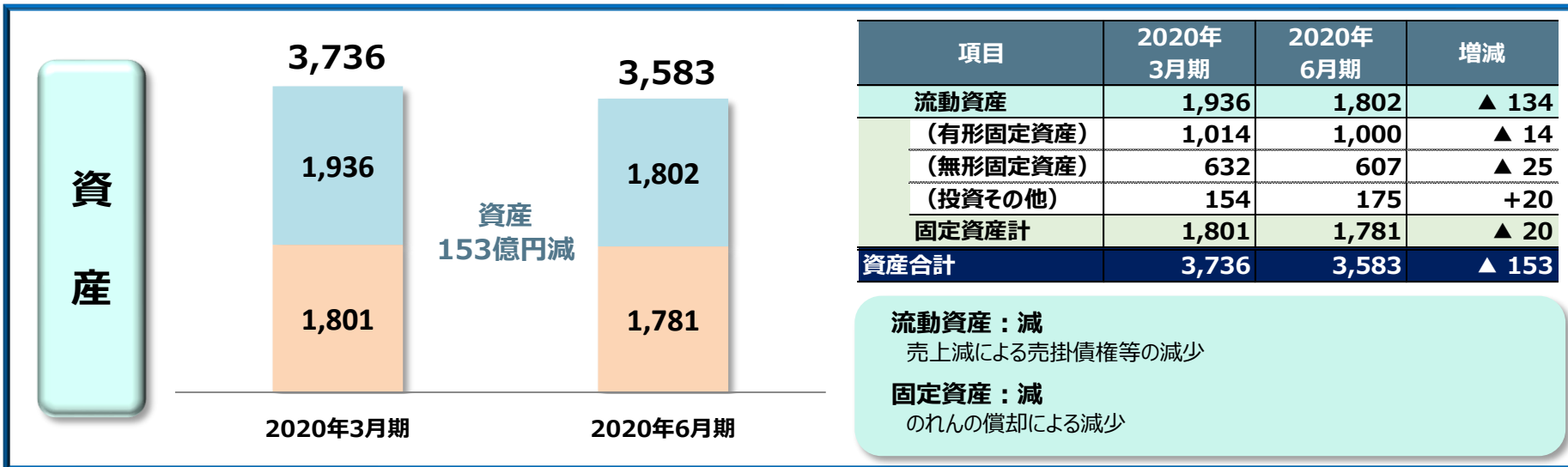
(単位：億円)



7. 連結貸借対照表

売上減に伴う売掛金・買掛金等運転資本の減少により、総資産・負債は減少。

(単位：億円)



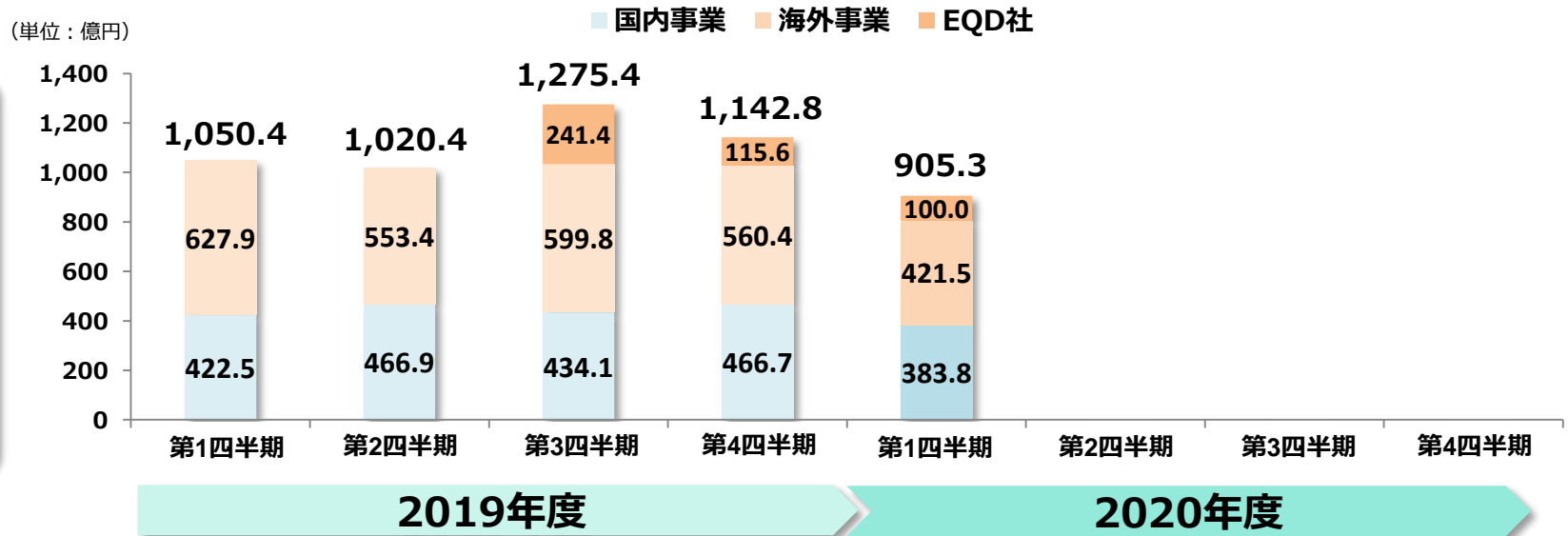
【参考資料】主な経営指標

	指標	算式	2020年3月期		2020年6月期		コメント
				(のれん償却前)		(のれん償却前)	
総合	総資本利益率 (ROA)	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{総資本}}$	△ 1.4%	(2.8%)	△ 1.7%	(0.5%)	新型コロナウイルス感染症拡大による業績悪化が響き、指数は悪化。 ※前期はのれん減損が響き赤字
	自己資本利益率 (ROE)	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{自己資本}}$	△ 8.7%	(12.2%)	△ 11.8%	(2.0%)	
収益性	売上高営業利益率	$\frac{\text{営業利益}}{\text{売上高}}$	1.9%	(4.1%)	△ 1.3%	(1.1%)	新型コロナウイルス感染症拡大による業績悪化が響き、指数は悪化。
	売上高当期利益率	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{売上高}}$	△ 1.2%	(2.5%)	△ 1.7%	(0.5%)	
効率性	総資本回転率	$\frac{\text{売上高}}{\text{総資本}}$	1.2回		1.0回		
	売上債権回転率	$\frac{\text{売上高}}{\text{売上債権}}$	5.8回		5.3回		
	棚卸資産回転率	$\frac{\text{売上原価}}{\text{棚卸資産}}$	5.5回		4.4回		
安全性	自己資本比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$	14.7%		14.5%		当期純損失や配当支払いにより利益剰余金が減し、自己資本比率は悪化。
	D/Eレシオ	$\frac{\text{有利子負債}}{\text{株主資本}}$	3.3倍		3.5倍		
株主関連	1株あたり利益	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{発行済株式数}}$	△49.24円		▲59.24円		
	株価収益率 (PER)	$\frac{\text{株価}}{\text{1株あたり利益}}$	△17.7倍		▲16.0倍		株価： 2020年3月期末：874円 2020年6月期末：950円
	株価純資産倍率 (PBR)	$\frac{\text{株価}}{\text{1株あたり純資産}}$	1.7倍		2.0倍		

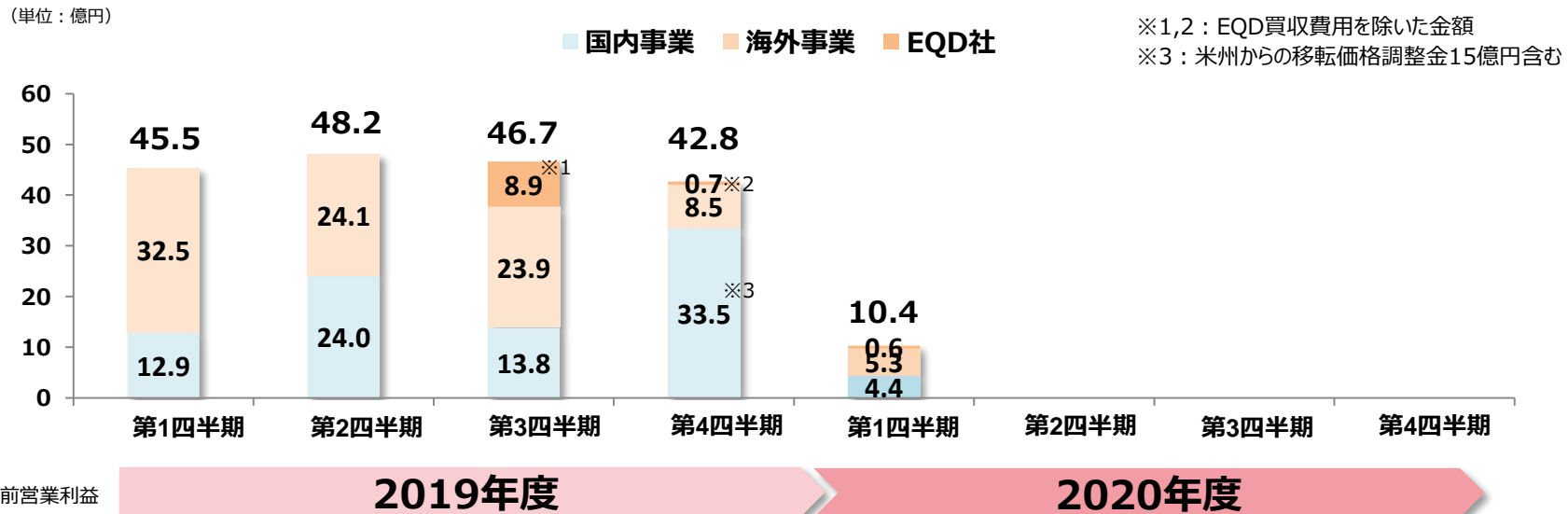
* P/L項目は年換算して指数を算出している

【参考資料】四半期推移

売上高



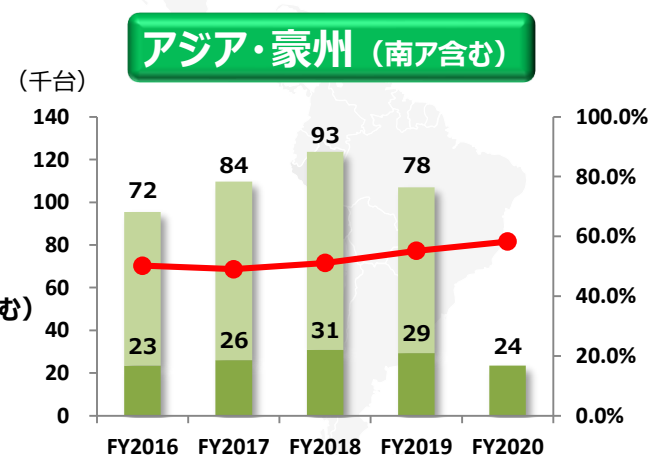
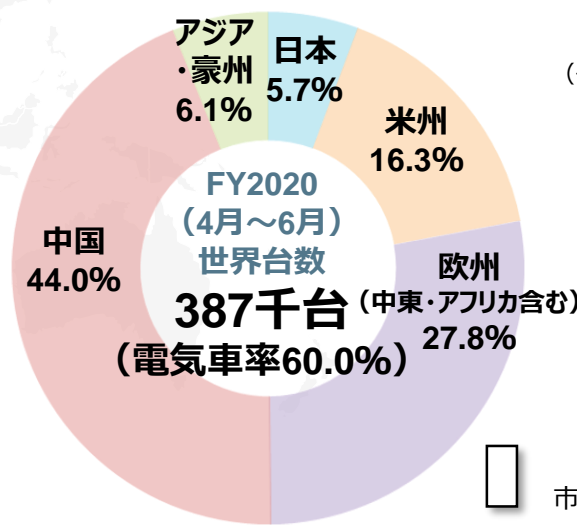
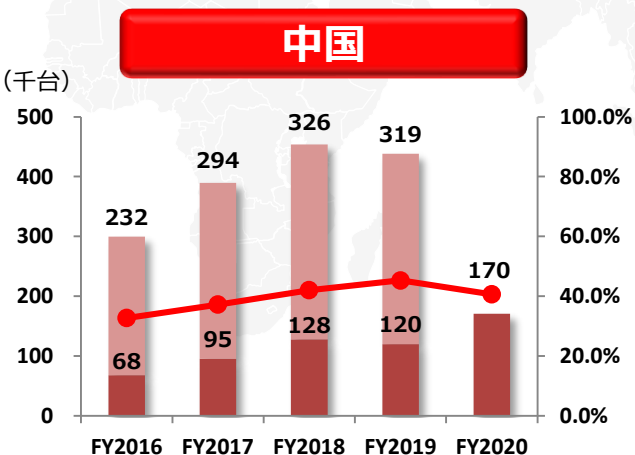
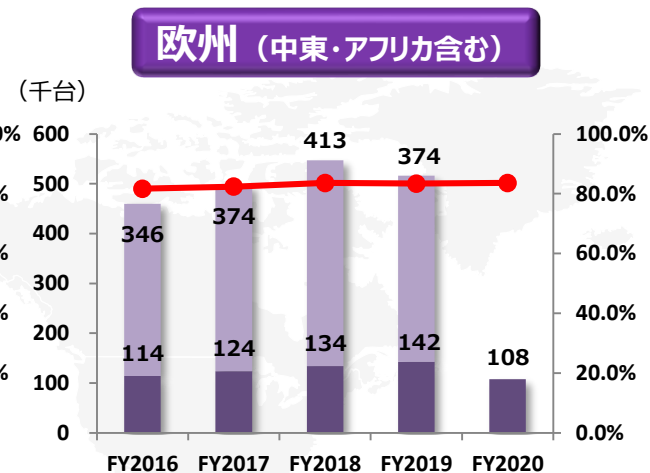
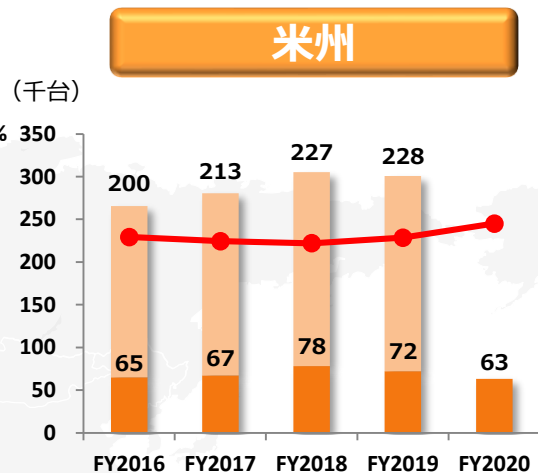
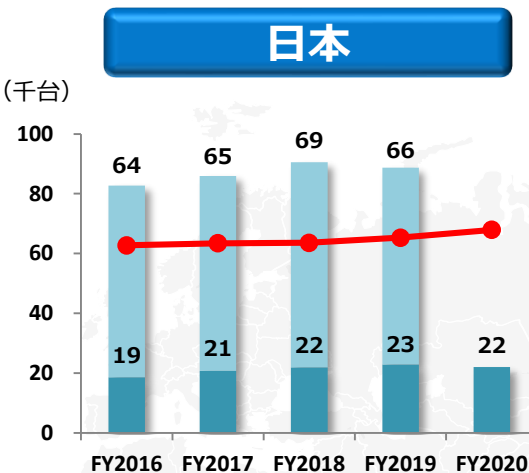
営業利益
(※)



(※) のれん等償却前営業利益

【参考資料】フォークリフト市場動向【出荷】（4月～6月） Logisnext

2020年度1Q迄のフォークリフト市場は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の停滞影響があったものの、好調な中国市場が牽引により出荷台数は前年比±0.0%の387千台。



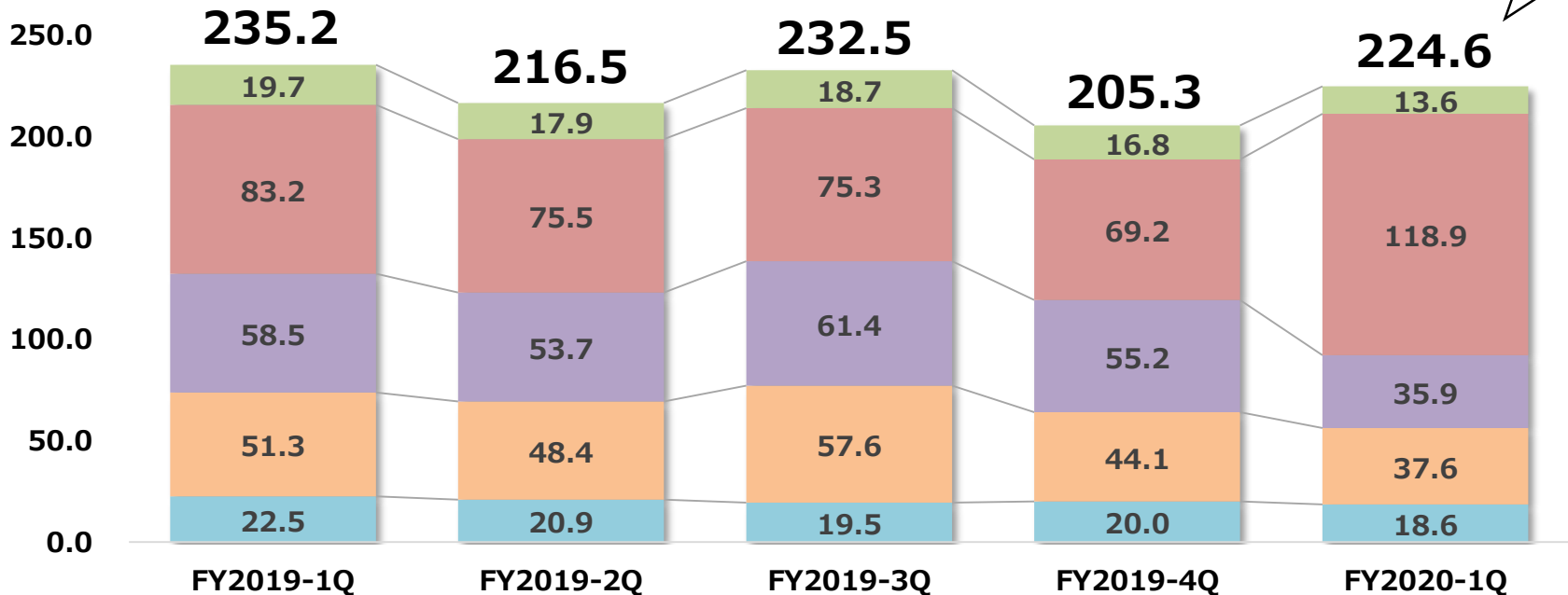
□ 市場台数
● 電気車率

【参考資料】フォークリフト市場動向【受注】（4月～6月） **Logisnext**

- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策によって経済活動が停滞し、中国以外の地域の1Qの受注は大幅に減少（対前年同期比△4.5%・中国除く同△30.4%）。
- ロックダウン等の施策が実施された4、5月の受注は特に大きく減少したものの、6月の受注のマイナス幅は若干の回復傾向を見せた。なお、中国は2月～3月のロックダウンの反動で、4～6月の受注が大幅に増加している。

（単位：千台）

受注台数（ClassⅢ（※）除く）



対前年同期比
△4.5%

※ClassⅢ：自走式電動小型リフト

■ 日本 ■ 米州 ■ 欧州 ■ 中国 ■ アジア

注意事項

- 本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における将来予測に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。
- 将来における当社の業績が、現在の当社の将来予測と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- 業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、安全性を保障するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

本資料に関するお問い合わせ

三菱ロジスネクスト株式会社 財務企画部企画課 苅屋・柏木

〒617-8585 京都府長岡京市東神足2-1-1

TEL : 075-956-8610 FAX : 075-951-4038

URL : www.logisnext.com

Logisnext

三菱ロジスネクスト株式会社